

校 訓 (大正2年(1913年)4月3日制定)



教育方針

生徒一人ひとりの個性を伸ばし、将来の自己の果たすべき使命を自覚して、社会の発展と文化の創造に貢献できる人材の育成を図る。

教育目標

- 「主体性」自ら課題を発見し、主体的に考え行動することで、高い知性と創造性を育み、よりよい社会実現に貢献できる力を育成する。
- 「思考力」知識や経験に基づき、物事を多面的・論理的に深く考える力を育成し、最適な判断や問題解決、そして新しい価値の創造につなげる。
- 「表現力」多様な表現方法を磨き、他者に思考や感情を的確に伝え社会に発信できる力を育成する。
- 「復元力」自他を尊重し、柔軟で寛容な精神と粘り強さをもって、失敗や逆境を乗り越えながら目標に挑戦し続ける力を育成する。

スクールミッション

地元「香川」の発展に寄与できる人材の育成

スクールポリシー

○このような生徒を求めています。(アドミッション・ポリシー)

- 【普通科】大学等への進学をめざし、積極的に学習に取り組む意欲のある人。また、特別活動等に継続的に取り組む意欲のある人。
- 【デザイン科】学習活動に積極的に取り組み、デザインや美術の領域に興味・関心を持つ人。また、デザインや美術等の学習に積極的に取り組む意欲のある人。

○このような学びを行います。(カリキュラム・ポリシー)

- 【普通科】①思考力の基礎となる読解力の育成と、主体的な学びの姿勢の確立。
②課題解決力とプレゼンテーション力の育成と、探究学習を中心とした学びの充実。
③社会に発信できる表現力・復元力の育成と、進路実現への学びの充実。
- 【デザイン科】①デザイン・美術・工芸分野の基礎となる造形力の育成と、普通科目の学びの充実。
②プレゼンテーション力と多視点的思考の育成と、普通科目の学びの充実。
③人と関わるデザインの取組を通じた表現力・復元力の育成と、進路実現への学びの充実。

○卒業までにこのような生徒を育てます。(グラデュエーション・ポリシー)

- 【普通科】「思考力」「表現力」を主体的に磨きつづけ、多様性社会において、他者と協働できる人材。
- 【デザイン科】「関係づける力」と「調整する力」を身につけ、多様性社会において、他者と協働できる人材。